生殖看護認定看護師教育課程（B 課程）

2027 年度研修生

二次募集要項

英ウィメンズクリニック・大阪信愛学院大学
生殖看護認定看護師教育研修センター

生殖看護認定看護師教育課程について

現在の超高齢少子社会においては、認定看護師役割機能に特定行為を組み込んだ地域医療への転換に視点が向けられている。生殖医療の分野は治療者の生命に直結するものではなく、セルフケアも基本的にできている男女への治療である。しかし、カップルでの治療が必要であり、時間的制限があり、不確実性が高い治療であり、治療の成果として子どもという次世代が誕生し、次世代に影響する治療は他にない。

また、わが国の ART 受療者の中心は 30 歳代後半から 40 歳代前半の女性であることから、生産率は 13%と低率であり悲嘆や喪失へのケア、妊娠後の周産期合併症予防のためには看護診断力が必要とされている。

さらに、現在の生殖医療は、第三者の配偶子提供妊娠や代理出産、着床前診断など倫理的課題も多く、これらを不妊カップルの価値観に寄り添い、意思決定への支援を行う高度実践には、専門的知識と訓練が必要となる。生殖医療の進歩は甚だしく早く、看護師の国家資格や短期間の研修では、現状の生殖医療の実情に合わせた高度看護実践は不可能である。また、特定行為を組み込んだ研修となったことで、生殖看護認定看護師も対象者の身体のフジィカルアセスメント、臨床推論から、「水分と栄養に関する薬剤管理」ができることも強みとなる。これらのことから、思春期から不妊を意識したプレコンセプションケア、不妊治療中からの心身の健康支援と親になる支援、妊孕性が障害されるがん治療等による妊孕性温存治療への支援など、不妊症に限らず生殖全般に関する高度実践看護が自律してできる生殖看護認定看護師育成を目指して、英ウィメンズクリニック・大阪信愛学院大学生殖看護認定看護師教育課程を設立した。2 施設連携での開講であるが、実際の教育研修は、大阪信愛学院大学 2 号館（大阪市鶴見区）での実施である。

【教育理念】

生命に対して深い畏敬の念を抱き、看護の実践と創造を通して社会に貢献できる人材を養成する。また、豊かな人間性とコミュニケーション能力を備え、俯瞰力と深い倫理観をもった看護専門職を養成する。

生殖看護認定看護師教育課程においては、様々な医療の場で、生殖および妊孕性温存に関するケアを必要とする対象者に対して、高度な専門的知識と熟練した看護技術を用いて水準の高い看護実践ができる看護師、多職種間のチーム医療においてリーダーシップを発揮できる看護師を育成する。

【目的】

1. 生殖看護分野において、個人、家族および集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
2. 生殖看護分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
3. 生殖看護分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
4. 生殖看護分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

【期待される能力】

1. 性と生殖の健康に困難な課題及びリスクのある個人、家族を多角的に捉え、高い臨床推論力・病態判断力に基づき専門性の高い看護を実践できる。
2. 不妊予防や生殖機能の温存、受胎調節の視点から、AYA 世代を対象に健康教育の一翼を担うことができる。
3. 不妊治療、生殖補助技術を受ける対象者に対し、適切な情報提供や相談を行うことができる。
4. 治療後の妊娠・分娩・産褥・育児期や更年期を健康に過ごすことができるように治療中からサポートすることができる。
5. 性と生殖の健康に困難な課題及びリスクのある個人と家族の権利を擁護し、適切な倫理的判断に基づき、自己決定を尊重した看護を実践できる。
6. 生殖看護分野において役割モデルを示し、看護職への指導、看護職等へのコンサルテーションを行うことができる。
7. あらゆる場で生殖看護を必要とする対象に、より質の高い医療を提供するため、多職種と協働し、チーム医療のキーパーソンとして役割を果たすことができる。
8. 生殖医療の特徴を理解したうえで、看護の立場からリスクマネジメントができる。

【コアとなる知識・技術】

1. 性と生殖の機能、その障害とリスク因子に関する知識及び妊孕性の評価技術
2. 性と生殖の健康課題に対する多様な選択における意思決定支援技術
3. 不妊治療及び生殖補助技術を受ける患者・家族の検査期・治療期・終結期の安全・安楽・納得を守る看護実践とケア調整技術
4. 妊孕性温存および受胎調節指導に関する知識・技術
5. 特定行為研修におけるフィジカルアセスメント、臨床推論を活用した健康状態の診断
6. 経腟超音波研修による卵胞測定と子宮内膜測定によるタイミング指導、調整卵巣刺激時の看護

【定員および教育期間および授業時間】

定員:15 名
教育期間：2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日（1 年間）
授業方法：
対面授業：認定看護分野専門科目の講義は、4 月は 3 日間の対面講義を 2 回程度、5～8 月は 4 日間の対面講義を月 1 回程度と 2～3 日間のオンライン講義を月 1 回程度とする。
一部、遠方からの研修生の負担を軽減するためにオンライン授業を導入する。
ただし 9 月初旬からの約 2 週間は、連続した集中講義期間とする。
また、講師の都合によるオンライン講義が入ることがある。
e ラーニング受講：特定行為研修共通科目は、放送大学大学院での e ラーニング（4 月～ 7 月中旬）であり、自宅での学習とする。また、認定看護師の共通科目（指導・相談・看護管理（9 月）、特定行為区分別科目（栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連）（11 月～12 月）においても看護研修センターの e-ラーニングを使用し自宅での学習時間を確保する。
実習：特定行為研修　特定行為実践特論・医療安全学実習（6 時間）
7 月下旬～8 月上旬に協力医療施設または自施設で実施する。
専門科目生殖看護認定看護分野実習
10 月初旬～11 月初旬（約 21 日間）は、各 ART 施設で臨地実習を実施する。

特定行為区分別実習（栄養及び水分管理に係る薬物投与関連）
協力医療施設または自施設において、12 月中旬～1 月下旬まで症例数に達成するまでの期間とする。
統合演習：受け持ちケーススタディ論文作成・発表　２月予定
修了試験：３月初旬予定

【研修生への学習促進、支援体制】

１）共通科目は遠隔授業であるインターネット配信方式を用いたオンデマンド型（e ラーニング）で行う。

(1) 共通科目としての特定行為研修 e ラーニングは放送大学大学院のコンテンツを使用する（シラバスに明記)。基準カリキュラム数よりも多い時間数であるが、確実な理解のためには必要である。

(2) 共通科目「指導」「相談」「看護管理」、および専門科目である特定行為研修区分科目「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」においては、看護研修センターの e-ラーニングを使用する（シラバスに明記)。

(3) 研修生への学習促進、支援体制を以下のように整える。
・研修生へ遠隔授業を利用できる環境を整えるよう周知し、準備状況を確認する。
・教科目または単元の履修状況や修了を確認サイトより毎週確認する。
・履修状況は、隔週ごとの集合教育参加時に個別に教員が確認し、必要な相談と支援を行う。
・研修生同士の意見交換の機会を持つよう教育支援を行う。
・反復学習が可能である利点を生かすことが出来るよう支援する。
・組織的な情報セキュリティ対策を講じる。
（研修生へ情報セキュリティに関する注意喚起を含む）
・学習内容やシステムの操作・トラブル等の質問の対応には、質問時間を設定し対応する。
・働きながら学ぶ研修生には、学習時間を確保できるよう支援する。
特に特定行為研修 282.7 時間分（37 日間に相当）の自宅学習時間を確保する。

(4) 遠隔授業実施後に、実施方法や導入科目が適切であったかを評価し、随時見直しを行う。

２）専門科目は集合教育での対面形式の受講とするが、講師や研修生のやむ得ない都合によっては一部オンラインでの講義と受講を可能とし、負担を軽減する。

【生殖看護認定看護師教育課程　カリキュラム内容】

履修科目と授業時間数：日本看護協会基準カリキュラムに準じる。

<table>
<tr><th>共通科目</th><th>専門科目</th><th>演習・実習</th></tr>
<tr><td>放送大学大学院科目（特定行為研修科目）
e ラーニングでの受講　「60 分を 1 時間とする実時間での表示」</td><td>認定看護師専門科目
集合教育　「45 分を 1 時間とみなすみなし時間での表示」</td><td rowspan="5">統合演習　15
臨地実習　150</td></tr>
<tr><td>臨床病態生理学
（統合臨床病態生理学・疾病概論（’19））　31.0

臨床推論
（臨床推論（‘26））
（特定行為共通科目統合演習（‘17））　62.3

フィジカルアセスメント
（フィジカルアセスメント特論（‘16））
（特定行為共通科目統合演習（‘17））　53.4

臨床薬理学
（臨床薬理学特論（‘17））　45.0

疾病・臨床病態概論
（統合臨床病態生理学・疾病概論（’19））40.7

医療安全学・特定行為実践
（統合医療安全・特定行為実践特論（’19））
（特定行為共通科目統合演習（‘17））　50.3

小計　282.7 時間　45 分換算：377 時間</td><td>生殖看護概論　16
リプロダクティブ・ヘルス　16
生殖医療と社会　16
性と生殖の形態・機能　16
不妊症・不育症の診断と治療　30
プレコンセプションケアを必要とする基礎疾患と妊娠の計画　16
受胎調節における看護　16
不妊治療と看護　30
不妊・不育治療後妊産婦の看護　16
生殖補助医療ニーズ　16
生殖看護のカウンセリング　30
生殖看護マネジメント　16
総時間数　234 時間</td></tr>
<tr><td>共通科目
看護研修センターe-ラーニングでの受講</td><td rowspan="2">特定行為研修区分別科目
栄養及び水分管理に係る薬物投与関連　18.0
（みなし時間数　22 時間）</td></tr>
<tr><td>指導（45 分を 1 時間のみなし時間）　15
相談（45 分を 1 時間のみなし時間）　15
看護管理（45 分 1 時間のみなし時間　15
共通科目みなし総時間数 422 時間</td></tr>
<tr><td>共通科目みなし時間合計数　422 時間</td><td>専門科目合計時間数　234 時間</td><td>実習 165 時間</td></tr>
<tr><td colspan="3">総時間数 821 時間</td></tr>
</table>

※認定看護師教育基準カリキュラムでは 45 分を 1 時間とみなす「みなし時間」を適用している。特定行為研修は 60 分を 1 時間とする「実時間」を適用しているが該当時間の時間数は全て「みなし時間」で設定し表記している。

【2027年度 入学選抜試験募集要項 】

募集人員　15 名

受験資格　入学要件は、以下の各項目を遵守したものとする。

（1）日本国の看護師免許を有する。

（2）上記の免許取得後、通算 5 年以上実務研修（そのうち通算 3 年以上は特定看護分野の実務研修）をしている。

特定の看護分野の実務研修とは『特定の看護分野の実務研修内容の基準』での以下を満たしていることとする。

・通算 3 年以上、生殖看護領域での看護実績を有していること

・性と生殖に健康に困難な課題およびリスクのある個人、家族の看護を 5 例以上担当した実績を有すること。

・現在、生殖看護に関連する病棟・外来等で勤務していることが望ましい。

＊実務研修とは、看護師としての看護実務経験を意味する(産休・育休・休職期間は含まない)。非常勤勤務場合、150 時間の勤務時間を実務研修 1 カ月として換算し、勤務月数を割り出す。(7.5 時間（実質勤務時間）×20 日＝150 時間＝1 か月

＊特定行為修了の編入学者の受験資格も同様である。

＊教育課程において、日本看護協会 看護研修学校の e-ラーニングを使用するため、入学時には日本看護協会会員であること。

試験日程　2026 年 12 月 5 日（土）筆記試験（専門科目・小論文）・面接試験

願書受付期間　2026 年 11 月 9 日（月）～2026 年 11 月 24 日（火）

＊出願書類一式は「簡易書留」で郵送すること。

出願の流れ

（1）生殖看護認定看護師教育課程ホームページ https://www.cn-repro.jp/の生殖看護認定看護師教育課程研修生募集をご確認ください。願書ダウンロード画面より出願書類を取得できます。

（2）ダウンロードした出願書類に必要事項をすべて記入し、完成する。

＊署名および押印箇所以外は、原則パソコンで入力する。

（3）入学選抜試験検定料を指定の銀行口座に振り込む。

（4）入学選抜試験検定料振り込み金領収書を様式８に添付し、出願書類一式を「簡易書留」で郵送する。

(5) 出願書類および入学学選抜試験検定料を受領後、受験票を発送します。受験票が届いた段階で手続きが完了する。

入学選抜試験提出書類

生殖看護認定看護師教育課程 HP からダウンロードして入力すること

(1) 入学願書（様式１）
(2) 履歴書（様式２）
(3) 実務研修報告書（様式３）
(4) 志願動機・理由書（様式４）
(5) 勤務証明書（様式５）
(6) 推薦書（様式６）
(7) 性と生殖の健康に困難な課題およびリスクのある個人、家族への看護事例要約（様式７）
(8) 写真票・受験票（様式８）
(9) 入学検定料振込通知（様式８に貼付）
(10) 保健師・助産師・看護師免許証の写し（Ａ４版縮小コピー）
(11) 受験票・合否通知郵送用宛名記入済ラベル 2 枚
(12) 郵送用 110 円切手 2 枚、封筒は不要
(13) 入学選抜試験提出書類確認用紙（様式９）

入学選抜試験検定料　55,000 円（税込）

振込方法　口座振り込み

振込先　百十四銀行（銀行コード 0173）神戸支店（店番号 451）普通口座　0465316
口座名義　医療法人社団　英ウィメンズクリニック　理事長　塩谷　雅英
イリョウホウジンシャダン　ハナブサウイメンズクリニック　リジチョウ　シオタニマサヒデ

出願書類提出先

〒538-0053 大阪市鶴見区鶴見 6-2-28　大阪信愛学院大学
英ウィメンズクリニック・大阪信愛学院大学生殖看護認定看護師教育研修センター
入試担当　宛
＊封筒余白に「認定看護師教育課程　生殖看護分野　願書在中」と朱書きすること

選抜方法　書類審査　筆記試験（小論文・専門科目）、面接試験

試験日程・試験場・試験内容　実施日：　2026 年 12 月 5 日（土）

内容	時間
筆記試験（専門科目問題）	10：00～11：00
筆記試験（小論文）	11：10～11：50
面接試験	13：00～16：00（予定）

試験会場　大阪信愛学院大学 2 号館（鶴見学舎）

合格発表日　2026 年 12 月 9 日(水) 12 時に郵送

合格者には合格通知書を送付する。不合格者には通知書の送付はしない。

＊電話等による合否の問い合わせには応じない。

入学金・授業料

合格通知の際、入学手続きの詳細をご案内する。

合格者は、2026 年 12 月 9 日(水)～12 月 25 日（金）の期間に次の納入金を振り込むこと。

（１）合格者の納入金

① 入学金　　：　55,000 円　（税込）

② 授業料　　：　1,210,000 円　（税込）

①および②は前納すること。一旦収めた納入金は原則として返還しない。

一旦納めた納入金は原則として返還しません。

ただし、2026 年 12 月末日までに所定の方法により入学辞退を申し出た場合には、入学金を除く（授業料）を返却する。

特定行為実習を自施設以外で実施の場合は、実習実施後に特定行為実習費が別途必要です。（2026 年度参考：別途徴収実習費約 4 万円）

（２）振込確認後、入学式時に「入学許可書」を授与する。

＊履修に伴う交通費、宿泊費、テキスト（教科書）購入費、ユニフォーム代などは自己負担となる。

修了試験審査料　　：　55,000 円（税込）

その他経費として、入学に際して必要な健康診断・免疫確認にかかる費用、教科書代・参考書代、実習を含め本課程受講にかかる交通費・宿泊費等は自己負担になる。

選考方法と選考基準

①書類審査。出願書類が不備な場合は受理しないこともある。
受験資格の有無を判断し、疑問点について事前に確認することもある。
②筆記試験、面接試験の採点・評価基準、合否判定基準から選考する。

開示請求について

入学者選考に対する開示請求があった場合は、採点・評価基準、合否判定基準、合格者の平均点を開示する。

修了証書

修了要件を満たしコース修了を認定された者には修了証書および履修証明書を交付する。
＜履修証明書とは＞
2007 年の学校法の改正により、2007 年 12 月 26 日より大学等における「履修証明制度」が創設された。従来の学士などの学位とは異なり、社会人等を対象とした一定のまとまりのある学習プログラム修了者に対して交付されるものである。

個人情報の取扱いについて

本教育課程では、学校法人大阪信愛学院個人保護規定に準じて個人情報を取り扱いますのでご了承ください。
出願に際して本学が得た受験者の個人情報については、入試事項に付随する事項および入学手続きを行うために使用する。また、入学を許可された研修生のみ①教務関係（在籍管理、修学指導等）、②研修生支援関係（健康管理）、③納付金徴収に関する業務を行うため使用する。①から③の利用目的を超えて個人情報を取り扱うことはしない。

奨学金について

本教育課程に入学の方は、公益社団法人日本看護協会の「認定看護師教育課程奨学金」に応募することができる。
応募方法は、公益社団法人日本看護協会ホームページで確認できる。

助成金について

下記の助成制度は要件を満たせば申請ができる場合もありますので、詳細は各省庁のホームページをご参照ください。
厚生労働省「人材開発支援助成金（人材育成支援コース）」
各都道府県「認定看護師・特定行為研修受講看護師育成補助事業」

その他

受験の際に健康上の理由により特別な配慮が必要な場合は、事前にお問い合わせ先までご相談ください。

問い合わせ先

英ウィメンズクリニック・大阪信愛学院大学 生殖看護認定看護師教育研修センター
主任教員　　上澤悦子　e-mail:kamisawae@osgu.ac.jp

＜2 号館へのアクセス＞

〒538-0053 大阪市鶴見区鶴見 6-2-28　大阪信愛学院大学 2 号館（鶴見学舎）

英ウィメンズクリニック・大阪信愛学院大学 生殖看護認定看護師教育研修センター

※1 号館とお間違えのないようご注意ください。

・大阪メトロ（地下鉄）をご利用の方

長堀鶴見緑地線「今福鶴見」駅 3 番出口より徒歩約 10 分

今里筋線「新森古市」駅 1 番出口より徒歩約 10 分



＊駐車するスペースがないため、お車でのご来所はご連絡ください。